

# 寺井高校生とのタウンミーティング

2019.11.26 (火) 14:20~15:30

石川県立寺井高等学校 視聴覚室

○参加者 高校生 10名

○タウンミーティング議事録

## 【市長あいさつ・市政報告】

- 年間を通じてタウンミーティングを開催していて、目的は、能美市に住んでいる皆さんからご意見やご要望を聞いて、それを施策に反映していくことと、能美市の取り組みをお伝えすること。例えば、子育てをしているお母さん達、九谷焼を勉強している人達、文化団体に所属している人達等とタウンミーティングをして、テーマを絞って話し合いをしている。その一環として、今日は寺井高校の皆さんとタウンミーティングの機会を設けさせていただいた。
- 東京に住んでいる友達に能美市を紹介しようというテーマで、皆さんに能美市を紹介します。

人口は石川県内19市町の中で7番目に多く、面積は14番目で、人口密度は4番目。能美市に来てもらう方法は、新幹線で東京駅から金沢駅まで最速で2時間28分で来ることができる。飛行機で羽田空港から小松空港まで約1時間。今、飛行機は10往復している。高速バスでは7時間半。そして、金沢駅からは能美根上駅まで30分かかる。高速道路では能美根上スマートインターチェンジが利用できる。能美市内ではのみバスが利用できる。のみバスは、来年4月からダイヤとルートを大幅に変えて、1時間に1本同じ時間にバスが来るようにして、観光ルートも新しく作る予定。バスは新車を3台導入した。もともと、寺井高校の皆さんにのみバスに乗ってもらいたいと考えた企画として、のみバスのキャラクターを寺井高校の美術部の皆さんに考えて頂いた。このひば能ん、ゆず美んのデザインがとてもいいもので、市の公式キャラクターに採用し、バスのラッピングや車内にも使用している。

能美市出身で有名な人は、松井秀喜さん、中日ドラゴンズの京田陽太選手、読売ジャイアンツの高木京介選手がいる。また、水泳の小堀勇氣選手はリオデジャネイロオリンピック800mリレーで銅メダルを獲得した選手。鈴木雄介選手は今年の夏にドーハで行われた競歩の世界選手権で金メダルを獲得して、東京オリンピックに出場が決まって、金メダル獲得の有力な候補となっている。平田しおり選手は、ドーハで行われたライフル射撃のアジア選手権大会で銅メダルを獲得して、東京オリンピック出場が内定していて、金メダル獲得が期待されている。

観光スポットとしては、ホワイトタイガーがいるいしかわ動物園がある。トキが飛んでいるのを見ることができるのはいしかわ動物園と佐渡市だけ。手取フィッシュランド

には、ジェットコースターと観覧車があって、北陸ではここだけ。その他に釣堀やペットショップがあって、ウルトラマンショーもしている。それから、辰口温泉、松井秀喜ミュージアム、九谷陶芸村があり、陶芸館では陶芸体験ができる。来年の秋には和田山のそばに新博物館がオープンする。何度でも訪れたい博物館にしようと計画している。名跡名所として国指定の古墳群、七つ滝、蟹淵、根上の松、桜の見所、仏大寺の霊水堂がある。美味しいものもたくさんあって、丸いもや無農薬の国造柚子、イタリアレストランなど飲食店もある。里山にも、手作りソーセージが買えるお店やレストラン、飲茶などの魅力的なお店がある。お土産品やふるさと納税の返礼品で人気があるのは、お米やお酒、九谷焼、化粧品などである。

まつりやイベントの開催、競歩大会や銃剣道の全国大会の開催、根上総合文化会館の音楽ホールではコンサートも開催している。

東レ、日本ガイシ、東芝、村田製作所、日本通運、パルタック、小松マテレーレなど有名な企業もたくさん進出している。ビジネスホテルの進出も決まっている。能美市には、北陸先端科学技術大学院大学、寺井高校があり、無料で子どもたちが遊べる児童館や、防災センター、図書館・学習センターがあり、スポーツ施設も充実している。保育園に入れない待機児童はいない。東京に無いものとして消雪装置がある。また、美味しい水道水が出るし、空気もきれい。医療費や電気料金は東京よりも安い。また、四季折々の風情が楽しめることも特徴。霊峰白山、日本海に沈む夕日が見ることができる。安全・安心のまちや、市民力・地域力のあるまちということが自慢できる。一方で、課題もあり、人口減少、空き家の問題、少子高齢化時代の到来、公共施設の老朽化、自然災害の甚大化があげられる。

皆さんにとって能美市の魅力に感じるところ、課題に思っているところについて、今日は話していきたいと思っている。

## 【意見交換】

(市長)

- 東京に住んでいる友達に能美市を紹介するとしたら、こんなところを紹介したいとか、意見、要望など聞かせて欲しい。

(生徒)

- 今、能美市に住んで、能美市内に就職するとして、ひとり暮らしがしたいという時に、家賃がだいたい5万円くらいかかるので、新卒の一人暮らしをサポートしてもらえたらと思う。家賃が一番負担になる。

(市長)

- ひとり暮らししたいですか。

(生徒)

- はい。

(市長)

- 炊事、洗濯、掃除も自分でしなくてはならなくなる。

(生徒)

- 能美市のスーパーの商品は東京に比べると安いですか？

(市長)

- 刺身などはこちらの方が断然美味しい。同じ品質の物を買おうとすると東京の方が高いことが多い。毎日そんなに贅沢しなくてもいいとなると同じような価格のものはある。こちらで食べている物と同じものを食べようとするすると3割から4割違うと思う。

(生徒)

- 駅の周りが静かだ。駅に売店があったら良い。

(市長)

- 実は、駅の周りにコンビニエンスストアに進出してもらえないかと思ったが難しく、駅の売店もなかなかつくってもらえないのが現状。この寺井高校の周りにもコンビニや飲食店に出店してくれないかと思うが、難しい状況だ。皆さんは、学校が終わってお腹がすいたら、食べ物をどこで買いますか？

(生徒)

- ドラッグストアやスーパーです。

(市長)

- コンビニとドラッグストアと何が違うのか？

(生徒)

- ドラッグストアは値段が安い。薬もある。

(市長)

- その他は何が欲しいか。

(生徒)

- お好み焼き屋さんがあったらいい。

(生徒)

- 外灯が欲しい。粟生工業団地の柵そごうの近くは暗くて、よく見えない。

(市長)

- 調べます。

(生徒)

- 小松だったらイオン新小松へ遊びに行くが、能美には無いので、能美へ遊びに行こうと思わない。遊べる商業施設があったら人がたくさん来ると思う。

(市長)

- これも難しく、能美の人もイオン新小松へ買い物に行く。経営者は人口規模に合わせて設置を決めていく。能美にもとなると難しい。さきほどのコンビニと同じようにきちんと調査してつくられる。

(生徒)

- 能美根上駅はクリスマスにイルミネーションはしないのか？

(市長)

- 2年くらい前は、植木にイルミネーションをつけていた。

(生徒)

- クリスマスツリーもあったらいいと思う。

(市長)

- 今年は予算がないが、来年、能美市合併15周年、新駅舎が完成してから5年目だから、できないか考える。

(生徒)

- 私は美術系の仕事に就きたいが、能美市に美術系の仕事をできる場所がない。結局、東京などへ出て行かないと仕事が無いと思う。そういうことが、若い人が能美市や石川県から離れていく原因だと思う。ファッションの仕事がしたい。創りたいという人は、自分で創ったものを売りたいと思う。そういう人の商品を置いてもらえたり、売ったり紹介したりできる場所があるといいと思う。

(市長)

- ファッション系でしたら小松マテーレ㈱も募集している。また、今は、会社に所属するのでなく自分でオフィスを構えて、創ったものを提案するというIT関係の仕事をしている人もたくさんいる。多くの方は東京に職を求めて行くが、最近の流行りのひとつに、田舎でちいさなオフィスを構えて、パソコンを使って開発したものを提案したり、自分のサイトを通して売ったりしている。これまでは物を買うのにお店まで行きましたが、最近はネットで購入して宅配で届けてもらうことの方が多い。そんな時代になった。

(生徒)

- 新博物館は何の博物館ですか？

(市長)

- まず、能美市には5つの国指定の古墳があって、剣や埴輪、勾玉などの古墳からの出土品や、昭和の時代に使っていた生活用品も展示する。それから、能美市の歴史を紹介する。新博物館の中は5つの部屋に分かれていて、それぞれ、出土品や能美市の歴史や昭和の生活用品などを展示する予定となっている。

(市長)

- 和田山の風景にマッチするように木材を多用した建物になっている。素晴らしいものになるので、皆さんに見に来てもらいたいと思っている。

(生徒)

- ゆるキャラがかわいい。

(市長)

- 去年、ゆるキャラグランプリでは32位だった。

(生徒)

- ちっちゃいひぼ能んには名前は無いのか？

(市長)

- どうしようかと、今、考えている。

(生徒)

- あれが一番かわいい。名前をつけて欲しい。

(市長)

- 考えます。せっかくなので、寺井高校の皆さんに考えてもらうというのはどうか。

(生徒)

- なんでもします。

(市長)

- みなさんは、卒業するから、名前を考えて卒業式に発表するのはどうか。企画を考えてみます。

(生徒)

- 住みよさランキングで上位だと紹介したい。

(市長)

- 今年は全国で8位でした。1位が白山市で、3位が野々市市でした。

(生徒)

- 柚子に対してどんな政策をしていますか？

(市長)

- 柚子は、表年と裏年があって、この差が大きい。裏年ももう少し収量をあげられないかと取り組んでいる。国造ゆずは農薬不使用で栽培されている。なかなか農薬不使用の柚子は市場に出ていない。農薬不使用の柚子で付加価値を高めていくことをやっていこうと取り組んでいる。例えば、ハンドクリームにも加工されていたり、柚子の花からとれたハチミツがあって、11月中旬に開催された国造ゆず祭りでも買える。

(生徒)

- 国造ゆずや能美市の特産物を使って、能美市内だけでなく、他の都市で宣伝を兼ねて販売したらよいと思う。

(市長)

- そうですね。6次産業化として、今いろいろ考えている。

(生徒)

- 七夕まつりなどでその特産物を売り出すというのはどうですか。

(市長)

- 根上り七夕まつりや辰口じょんからまつりは、来場者の多くは市民で、できれば、市外の方がたくさん来られる場所で売り出していきたい。

【市長閉会あいさつ】

- 3年生は卒業されたら、能美市との関わりが少なくなるかもしれませんが、また能美市を応援してください。今日はありがとうございました。